

授業科目名	アントレプレナーシップトレーニング I
科目番号	01ER103
単位数	2 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	秋 AB 木 5, 6
担当教員	大根田修、原田義則
授業概要	シーズとなる技術、或いはアイデアを自ら社会に還元するために必要とされるマインドとスキルを育成する。社会のニーズの把握、マーケティングや流通の理解、起業、さらに事業の継続に必要とされる考え方とスキルを講義で学習するとともに、実際に企業を訪問して学習する。成功事例の他、失敗事例についても学ぶ。外部から必要に応じて講師を招聘する。将来に向けた視野の広がりや、価値あるネットワークの構築にも資する。
備考	英語で授業。国際連携食料健康科学専攻においては必修
授業形態	講義
教育目標との関連	食と健康に関するビジネスの創出や起業の基本的プロセスについて説明できるようになる。
授業の達成目標	ベンチャー企業の起業やビジネスの継続知識・技術を学習し、国際食料健康科学専攻で修得が求められる実効的な知識・能力、特に、食料健康科学の専門知識の活用能力、異分野・異業種間での交流・連携も含めた統合的なプロジェクト・マネジメント能力を習得する。
授業計画	<p>講義1 ガイドライン</p> <ul style="list-style-type: none"> • 本授業の目的 • 自己分析、自己紹介 • バイオビジネス概要 • ベンチャービジネスの歴史 <p>講義2 ジェネリックスキル I</p> <ul style="list-style-type: none"> • プレゼンテーション、プロジェクトマネジメント、ビジネスモデルキャンバス <p>講義3, 4 ジェネリックスキルII</p> <ul style="list-style-type: none"> • プロジェクトマネジメントII • ビジネスモデルキャンバスII <p>講義5, 6 ファイナンス戦略I</p> <ul style="list-style-type: none"> • ビジネスの立ち上げに必要なスキル (ファイナンス課題など) <p>講義7, 8 人材マネジメントI</p> <ul style="list-style-type: none"> • 人材マネジメント概論；プロジェクトマネジメントの一環として <p>講義9, 10 プロジェクトマネジメント</p> <ul style="list-style-type: none"> • プロジェクトマネジメントの基礎 • ケーススタディー (プロジェクトマネジメント) <p>講義11, 12 人材マネジメントII</p> <ul style="list-style-type: none"> • コーチング概論 • コーチングスキルと実践 <p>講義13, 14 知的財産</p> <ul style="list-style-type: none"> • 製薬会社における知的財産 (特許) の創出、申請、維持、使用 <p>講義15, 16 プレゼンテーション</p> <ul style="list-style-type: none"> • ビジネスプレゼンテーション • 質疑 <p>講義17, 18 ファイナンス戦略II</p> <ul style="list-style-type: none"> • 米国におけるベンチャーキャピタルとファイナンス

Entrepreneurship Training I
アントレプレナーシップトレーニング I
(筑波大学)

	講義19, 20 プレゼンテーション • ビジネスプランプレゼンテーション
履修条件	学習内容の実践的トレーニングのため、アントレプレナーシップトレーニング II も受講することが望ましい。
成績評価方法 (割合・評価基準・提出期限等)	授業中の積極性 (質疑応答状況等) (40%) ビジネスモデルアイデアについてのチームでの協働状況とプレゼンテーション (60%)
授業外における学習方法	教科書を読み、授業外で議論すること
教材・参考文献・配付資料等	Science Business: The promise, the reality, and the future of biotech. Gary P. Pisano
オフィスアワー	担当教員: 大根田修 電子メール: oohneda@md.tsukuba.ac.jp ※平日のみ
その他 (学生に望むこと等)	
関連科目	アントレプレナーシップトレーニング II
キーワード	起業家精神、マネジメント、マーケティング、ファイナンス、知的財産、コーチング、ビジネスモデルキャンバス